

エン・ジャパンの「働き方改革」とは

2017年1月26日

エン・ジャパン株式会社

管理本部 情報システム部

部長 才賀 明

- **会社概要**
- **事業スタンス**
- **人事／総務**
- **ICT**
- **まとめ**

- ◆採用・教育・評価の領域で事業を展開
- ◆求人広告・人材紹介サービスが主軸

設立
2000年

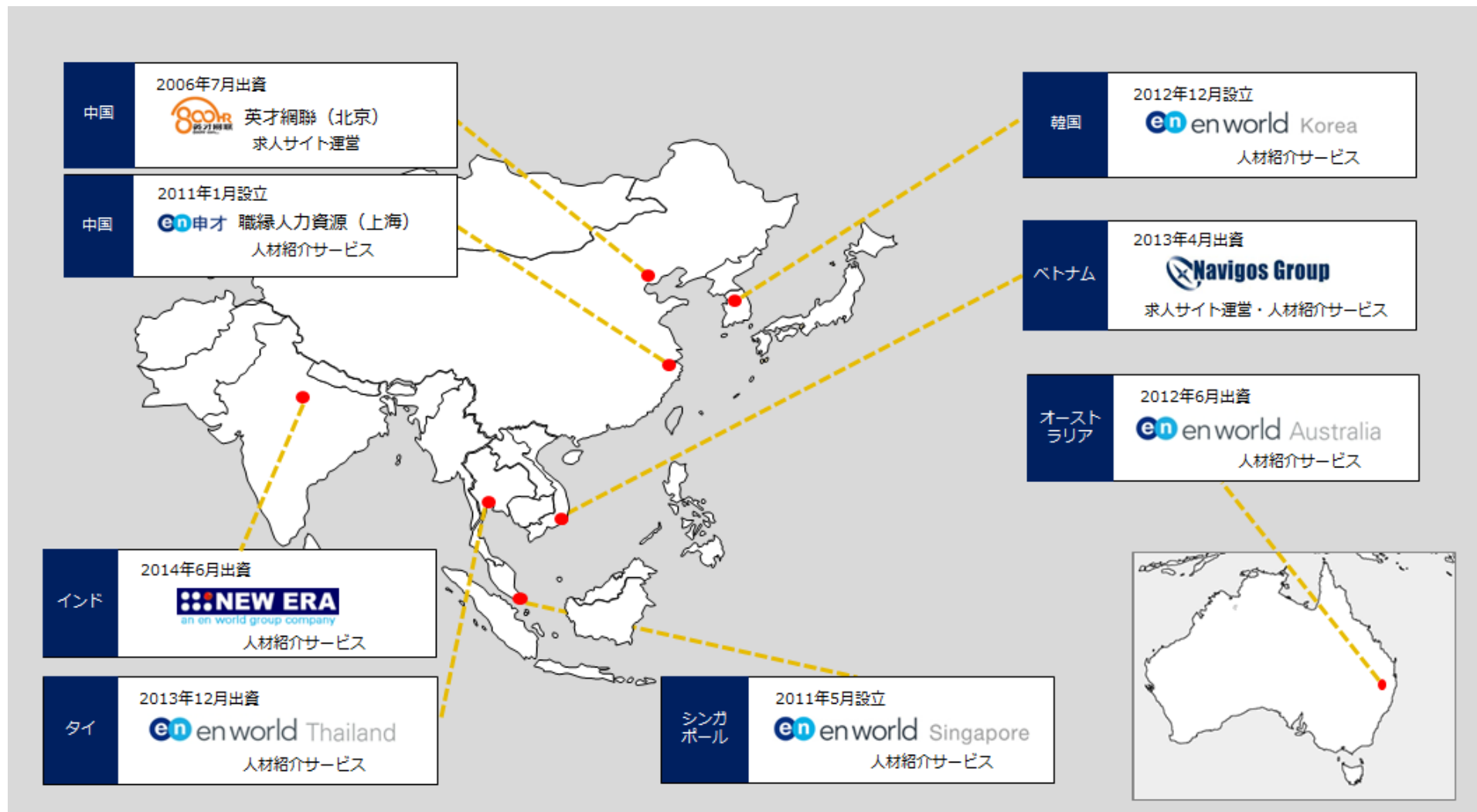
社員数
2,223名

2016年6月末現在

売上
261億円

2016年3月期実績

◆アジア太平洋エリアを中心に7ヶ国に進出



採用のみならず **「入社後活躍」** への強いこだわり

入社後活躍とは？

入社者の仕事を通じた「人生の充実」と「企業の業績向上への貢献」

取材に基づく正直詳細な求人情報



主力サイト「エン転職」では、正直・詳細な求人情報の提供をポリシーとし、エンの担当者が1社1社丁寧に取材を実施。企業・仕事の良い面だけでなく、そうでない面も正直に伝えることにより、入社後のギャップ低減を目指しています。

エン転職

<https://employment.en-japan.com/>

無料採用支援ツールの提供



予算に関わらず、すべての企業が求人情報を手軽に発信できる環境を整え、求職者が十分な情報のもとに仕事を選べる環境を。そんな想いのもとに生まれたのが、採用支援ツールengage（エンゲージ）。完全無料で採用サイトの作成が可能です。

engage（エンゲージ）

<https://en-gage.net/>

会社クチコミ情報の提供



求人情報にとどまらない多面的な情報提供により、ミスマッチのない転職先選びを支援するべく、企業クチコミサイト「カイシャの評判」を開設。2014年からは「エン転職」へのクチコミ掲載もスタートしています。

カイシャの評判

<https://en-hyouban.com/>

入社後活躍支援プログラム



当社サービスを通じて転職された方をその後3年間にわたって継続フォローするサービス。定期配信のサポートメールや無料のオンライン動画講座などを通じて、新天地での活躍を応援し続けていきます。

入社後活躍支援プログラム

<https://www.enjapan.com/aftersupport/>

社員の活躍を支援する研修サービス



定額制研修「エンカレッジ」は、独自開発の「KAIZENシート」により、ただ講義を聴いて終わりではなく、学んだことを翌日からの行動に直結させられるのが特長。受講者本人の明確な意思・行動変革により、個人の活躍と定着、組織の活性化を実現します。

エンカレッジ

<http://en-college.en-japan.com/>

活躍可能性を見極める適性検査



大学名や偏差値といった肩書きではなく、知的能力や性格・価値観といった“中身”を測ることができる適性検査。企業の業績向上に欠かせない「入社後活躍可能性の高い人財」の採用をサポートします。

3Eテスト

<http://jinji-test.en-japan.com/>

◆人事（制度）

- ・採用、教育、評価の連動 → 活躍率と定着率の向上
- ・フレックス、時短勤務 → 多様な働き方の実現

◆総務（環境）

- ・サテライトオフィス → 多様な働き方の実現
- ・フリーアドレス → 交流の活性化、コスト削減

基本方針

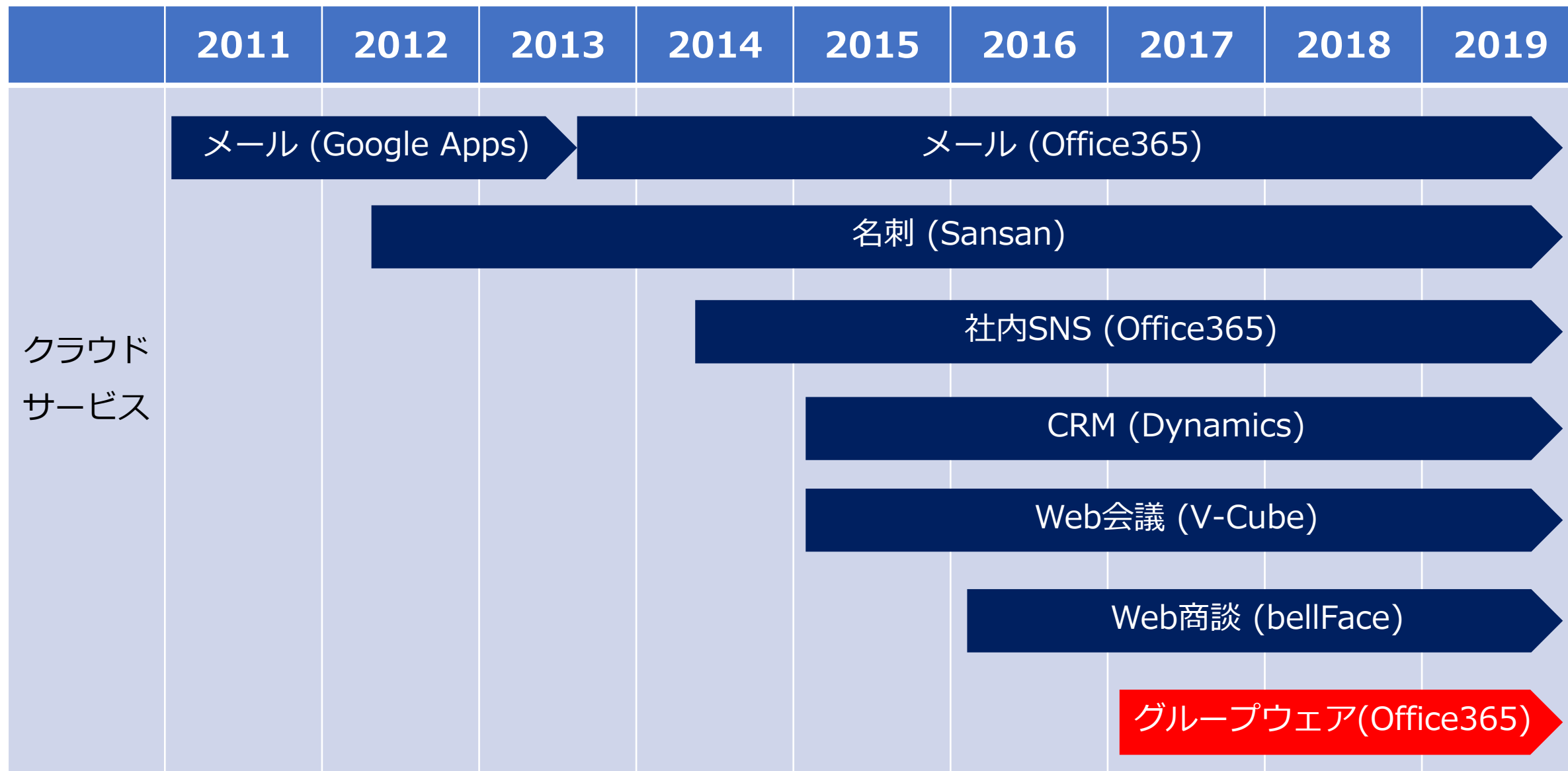
1. 所有から利用へ

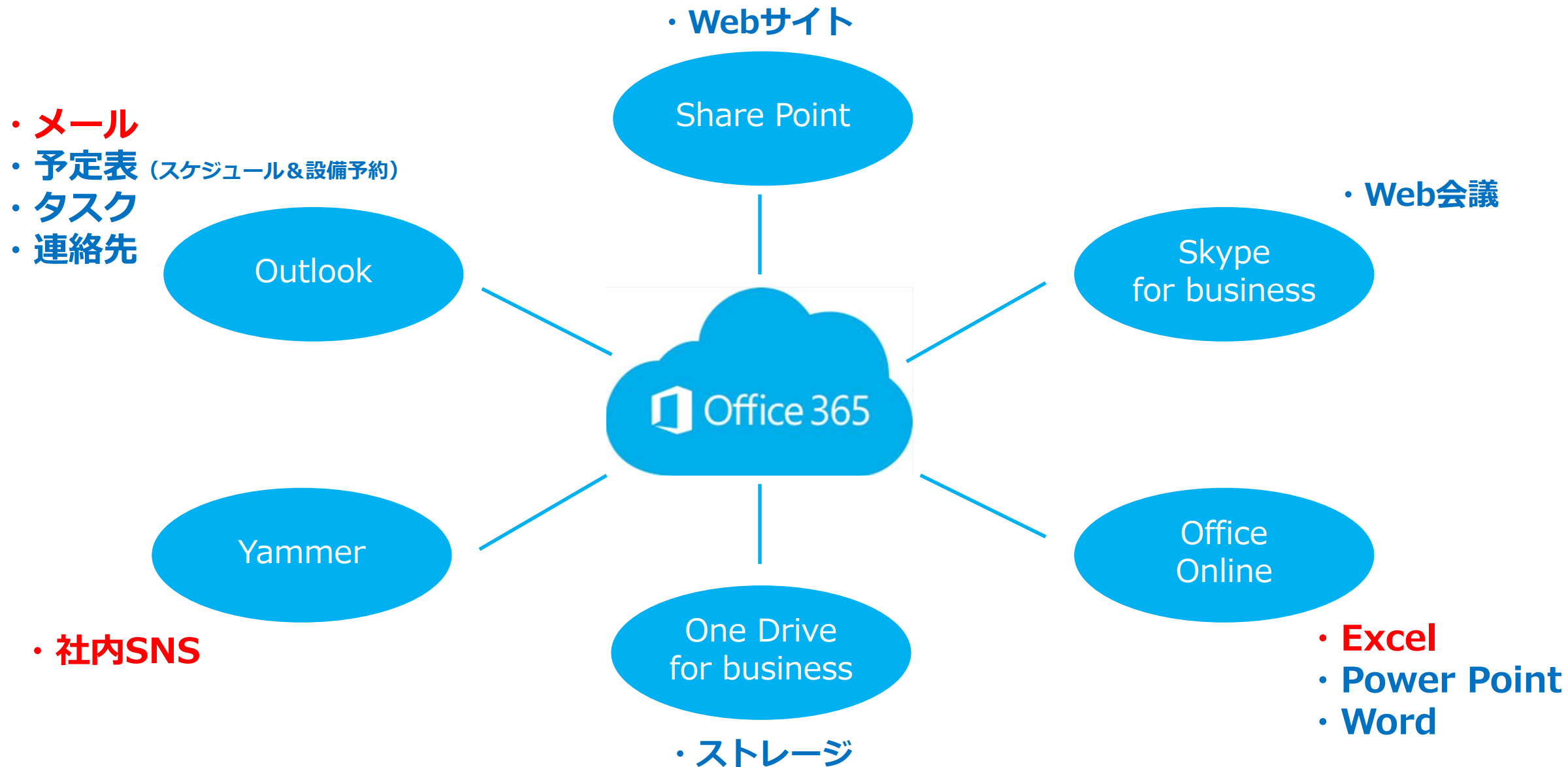
老朽化したITインフラより、サービス（クラウド・パッケージ・アウトソーシング）へ移行し「サービスの安定化」と「コストの変動化」を両立させていく

2. どこでも働ける環境へ

クラウドサービスとモバイルデバイスの利用を拡大させて「生産性の向上」と「多様な働き方」を両立させていく

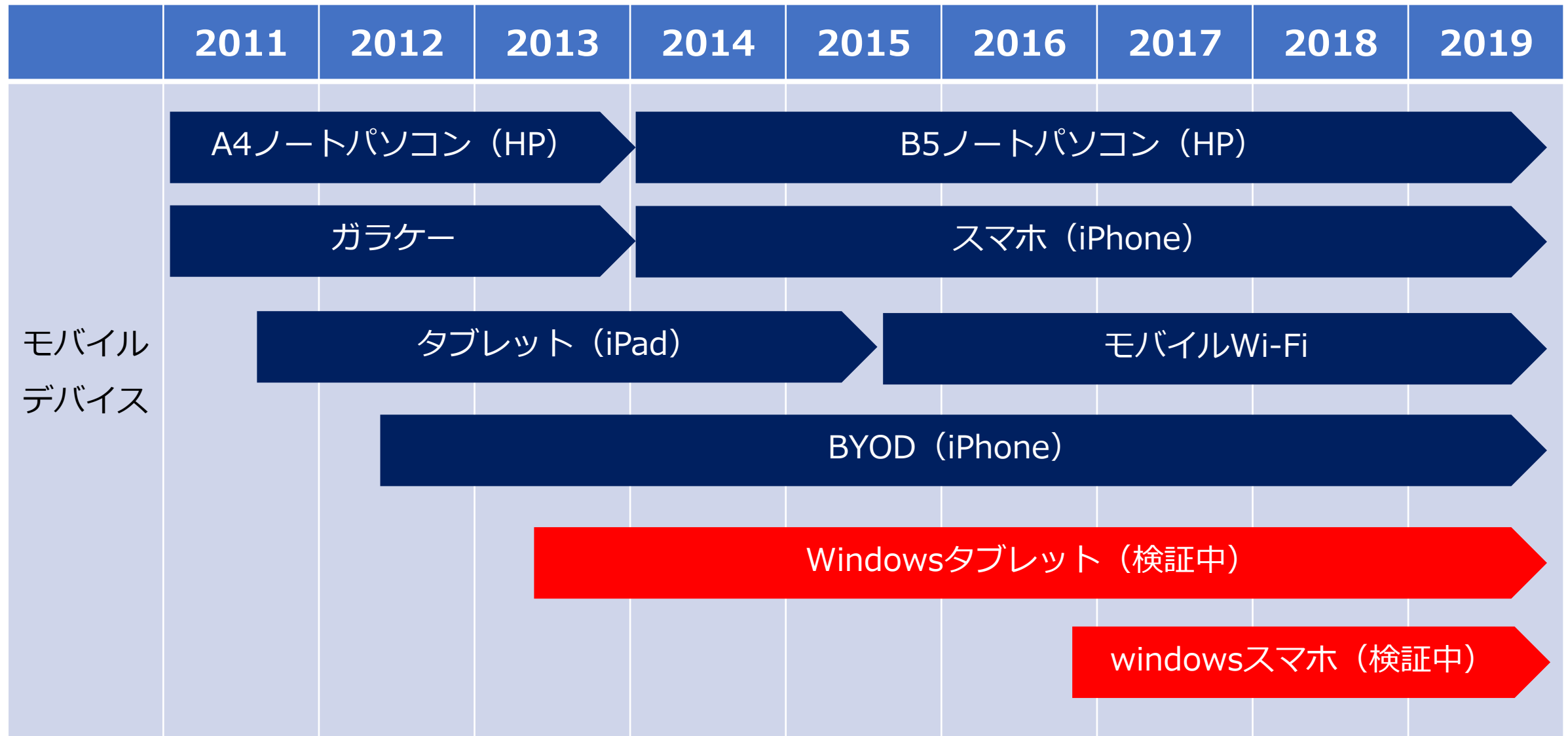


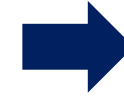




- ✓ 引き続き「IBM Notes」のシェアが低減
- ✓ グループウェアのクラウド化が続伸
- ✓ クラウドの大企業市場において「Office365」と「GoogleApps」の2強時代を経て、Office365の1強時代へ
- ✓ クラウド市場の中堅中小市場では国内ベンダーも健闘
- ✓ LINEに刺激され、メールに変わってチャットを利用する動きが始動

Gartner®







HP Elite x3

導入後活用とは？

従業員のICT活用で「生産性向上」と「セキュリティ向上」の両立

オフライン	オンライン
✓ 全体の説明会	✓ ナレッジサイト
✓ 個別の勉強会	✓ eラーニング
✓ ヒアリング（活用・効果）	✓ アンケート（活用・効果）
✓ 実績報告（経営向け）	✓ ログ（活用の実態調査）

◆事業 = 入社後活躍

入社者の仕事を通じた「人生の充実」と「企業の業績向上への貢献」

◆ICT = 導入後活用

従業員のICT活用で「生産性向上」と「セキュリティ向上」の両立

ご清聴ありがとうございました